

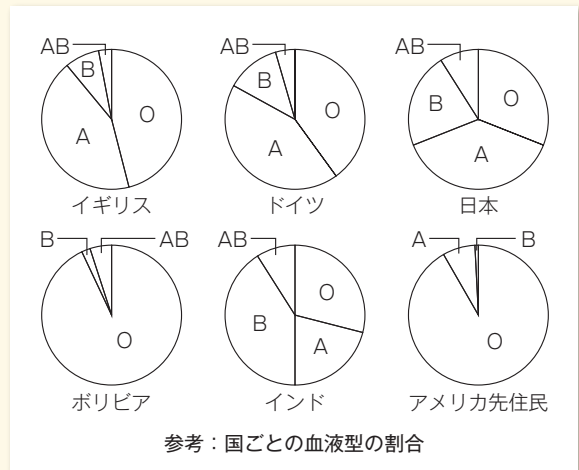
遺伝の規則性と遺伝子

ヒトに見られる遺伝

●血液型

遺伝について人間にかかわる身近な例を挙げると、血液型があります。

ABO式血液型では、ヒトの血液型はA型、B型、AB型、O型の4つがありますが、これらはA、B、Oの3種類の遺伝子の組み合わせによります。例えば、AAとAOのとき、血液型はA型となります。同様に、BBとBOのとき、血液型はB型となります。O型になるためには血液型の組み合わせがOOになる必要があります。A型の遺伝子とB型の遺伝子の間には優劣の関係がないので、遺伝子の組み合わせがABのときにAB型の血液型になります。



このように、3つ以上の遺伝子に対立関係にある場合、これらの遺伝子を複対立遺伝子といいます。

これはつまり、両親の血液型がA型とB型であった場合でも、子の血液型がO型になることがあるということです。これは祖父母やそれよりも祖先からO型の遺伝子が伝えられていたことによります。

●まぶた

二重まぶたが、一重まぶたに対して優性です。

●目の虹彩

灰色より青色、青色より茶色、茶色より黒色が優性です。

●耳あか

耳あかは湿っているものと乾いているものがあり、湿っているもののほうが優性です。

●舌

舌を筒状に巻けるものが優性で、巻けないものが劣性です。

本単元では、生徒の興味関心が、自分またはクラスメイトなどの遺伝や形質について向かう可能性があります。そういった話題は、**家庭環境や身的特徴、人権問題などが関係するデリケートなものです**。身近に見られる遺伝の話題は生徒にとって親しみやすく、話がふくらみやすいものですが、これらを取り扱う際には、**十分留意する必要があります**。

●「生命の連続性 生物の成長とふえ方」についての学習に関して、コピーして配布するとよいでしょう。
※教科書では扱っていない用語を含んでいます。

●減数分裂の過程

